



P3RA

プロフェッショナル・ワイヤレスボディ パック受信機

Shure online user guide for P3RA bodypack receiver.
Version: 2.3 (2021-F)

Table of Contents

P3RA プロフェッショナル・ワイヤレスボディパック受信機	3	ミックスモードとステレオモニタリング	8
安全のための重要注意事項	3	ステレオ（初期設定）	8
警告	4	ミックスモード	9
安全にお使いいただくために	4	Shure SB900 充電式バッテリー	10
概要	5	単一ベイ充電器	11
P3RA ボディパック	5	複合ベイ充電器	11
音声設定	7	Shure充電式電池の管理と保管に関する重要なヒント	12
ユーティリティ	7	電池寿命	12
RF設定	8	仕様	13
		オプション及び交換パーツ	14
		認証	15

P3RA

プロフェッショナル・ワイヤレスボディパック受信機

安全のための重要注意事項

1. この説明書をお読みください。
2. この説明書を保管しておいてください。
3. 警告事項すべてに留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品は水の近くで使用しないでください。
6. 掃除は乾いた布でから拭きするだけにしてください。
7. 通風口を塞がないようにしてください。十分な換気ができるよう余裕を持たせ、メーカーの指示に従って設置してください。
8. 炎、ラジエーターや暖房送風口、ストーブ、その他、熱を発生する機器（アンプなど）の近くには設置しないでください。炎が出る物を製品の上に置かないでください。
9. 有極プラグやアース付きプラグは安全のために用いられていますので、正しく接続してください。有極プラグは、2本のブレードのうち一方が幅広になっています。アース付きプラグは、2本のブレードの他に、3本目のアース端子がついています。幅の広いブレードや3本目の棒は、安全のためのものです。これらのプラグがコンセントの差し込み口に合わない場合は、電気工事業者に相談し、コンセントを交換してもらってください。
10. 電源コードは特にプラグ差し込み部分、延長コード、機器から出ている部分において、引っかかって抜けたり挟まれたりしないように保護してください。
11. アタッチメントや付属品は必ずメーカー指定のものをご利用ください。
12. カートやスタンド、三脚、ブラケット、テーブル等は、メーカー指定のものか、この装置用に販売されているものを必ずご利用ください。カートを使用する場合やカートと装置を組み合わせる移動する際は、転倒による怪我などにご注意ください。



13. 雷を伴う嵐の際、または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
14. 整備の際は、資格のある整備担当者に必ずご相談ください。電源コードやプラグの損傷、液体や異物が装置内に入り込んだ場合、装置が雨や湿気に曝された場合、正常に作動しない場合、装置を落とした場合など、装置が何らかの状態で損傷した場合は、整備が必要です。
15. 水滴や水しぶきに曝さないでください。液体の入った花瓶などを装置の上に置かないでください。
16. MAINSプラグまたはアプライアンスカプラーが使用できる状態にしておいてください。
17. 装置の空気中騒音は70 dB (A) を超えません。
18. クラスI構造の装置は保護接地接続のある主電源の壁コンセントに接続してください。
19. 火災や感電の危険を避けるため、本機器は雨や湿気のある場所にさらさないでください。
20. 本製品の改造は試みないでください。けがや製品の故障の原因となる可能性があります。
21. 本製品は指定された動作温度範囲内で使用してください。

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

警告

- ・ バッテリーパックは爆発、または有毒な物質を放出する場合があります。火災または火傷の恐れがあります。開けたり、押し潰したり、改造したり、分解したり、60℃以上の熱に曝したり、焼却したりしないでください。
- ・ メーカーの指示に従ってください。
- ・ Shure充電座はShure充電式バッテリーの充電のみに使用してください
- ・ 警告：電池が間違えて交換された場合、爆発する恐れがあります。同じ種類または同等の種類の電池と交換してください。
- ・ 決して口の中に電池を入れないでください。飲み込んだ場合は医師または最寄りの中毒事故管理センターまで連絡してください。
- ・ ショートさせないでください。火傷または火災の原因となります。
- ・ Shure充電式バッテリー以外のバッテリーパックを充電、または使用しないでください。
- ・ バッテリーパックは正しく処分してください。使用済みバッテリーパックの適切な廃棄方法については、各地域の販売店にお問い合わせください。
- ・ 電池（電池パックまたは内蔵電池）は直射日光、火などの高熱に曝さないでください。
- ・ 電池は、水、飲料、その他の液体に浸さないでください。
- ・ プラスとマイナスを逆にして電池を取り付けたり挿入したりしないでください。
- ・ 小さい子供の手の届かないところに保管してください。
- ・ 異常な電池は使用しないでください。
- ・ 輸送の際には電池をしっかりと梱包してください。

警告：誤った電池と交換された場合、爆発する恐れがあります。単3形電池のみを使用してください。

安全にお使いいただくために

誤った使用により引き起こされる可能性のある結果は、危険の切迫度および損害の大きさに応じて、「警告」と「注意」のいずれかとして示されています。

	警告：警告を無視すると、誤った使用により重傷または死亡が引き起こされる可能性があります。
	注意：注意を無視すると、誤った使用により怪我や物的損害が引き起こされる可能性があります。

注意

- ・ 分解・改造は故障の原因となりますので決して行わないでください。
- ・ ケーブルに無理な力を与えたり、引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 本製品は濡らさないようにしてください。極度の高温・低温や湿気にさらさないでください。

警告

- ・ 水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
- ・ 本製品の改造は試みないでください。けがや製品の故障の原因となる可能性があります。

本装置は85 dB SPLを超える音量を出すことができます。各国の被雇用者保護要件に基づき、許容された最大連続騒音曝露レベルを確認してください。

警告

極度の大量で音声を聴くと、聴覚を恒久的に損なうことがあります。できるだけ小さな音量で使用してください。極度に高い音圧レベルに過度にさらされると耳を傷め、恒久的な騒音性難聴（NIHL）になることがあります。聴覚を損なわないようにするため、各音圧レベルに耐えられる最長限度時間の米国労働安全衛生局（OSHA）ガイドラインを下記に記載しますのでご参照ください。

90 dB SPL 8時間	95 dB SPL 4時間	100 dB SPL 2時間	105 dB SPL 1時間
110 dB SPL 30分	115 dB SPL 15分	120 dB SPL 障害が発生する恐れがあるため避けること	

この製品は、業務用の用途に使用するためのものです。プロの販売チャンネルを通じてのみ販売されます。

オーストラリアの無線に関する警告

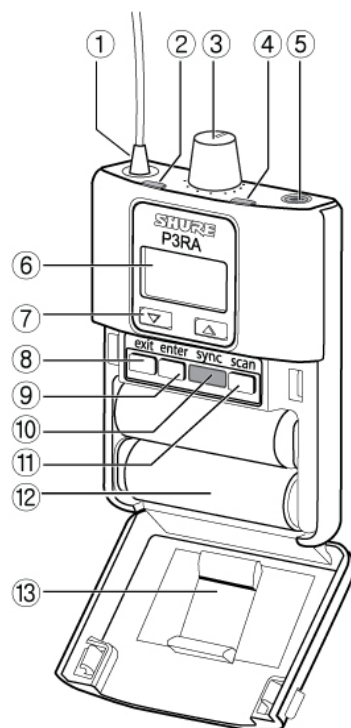
このデバイスは、ACMAクラス ライセンスの下に動作しており、動作周波数を含む当該ライセンスのあらゆる条件に適合している必要があります。2014年12月31日までは、このデバイスは、520-820 MHz周波数帯域で作動される場合に適合しています。**警告**：2014年12月31日を過ぎたら、適合するためには、本デバイスを694-820 MHz帯域で作動させないでください。

概要

Shure P3RA ボディパック受信機は、PSM300[®] ステレオ個人監視システムの一部として Shure P3T 通信機 と連動します。LCD ディスプレイを備えた高度なユーザーメニューにより、標準PSM300ボディパック受信機の機能性が高まり、全金属製のハウジングにより耐久性も向上しています。SB900B充電式電池との互換性により、電池寿命が改善されると共に、環境に優しい方法で無駄とコストを削減できます。

PSM300 システムと P3RA の併用についての詳細は、PSM300 ユーザーガイド（通信機に同梱、および shure.com でも入手可）をご覧ください。

P3RA ボディパック



① アンテナ

P3T 通信機からの信号を受信します

② RF インジケータ

ボディパックが送信機から信号を受信しているときに点灯します。

③ 音量ノブ/電源スイッチ

電源をオン/オフにしてヘッドホンの音量を調節します

④ 電池LED

電池状況を表示します

注：具体的な動作値については電池寿命表を参照してください

⑤ ヘッドホン出力

3.5 mm (1/8 インチ) プラグのイヤホンまたはヘッドホンを使用します

⑥ ディスプレイ

設定とメニューナビゲーションを表示します

⑦ ナビゲーションボタン (▲▼)

メニューをスクロールして設定を調節するために使用します

⑧ 終了ボタン

押して前の画面に戻ります

⑨ Enterボタン

押してメニュー画面に入る、または設定を確定します

⑩ IR 同期ウィンドウ

ボディパックと通信機間のグループおよびチャンネル設定を送信するために使用します。

⑪ スキャンボタン

RF スキャンを実行するために押します

⑫ 電池コンパートメント

Shure SB900B充電式電池または単3乾電池2本を使用します

⑬ 取り外し式単3アダプター

Shure SB900B充電式電池を使用する際は取り外します

注：アダプターを取り外すにはドアを開けてスライドさせます。再度取り付けるには、アダプターを押しこみます。正しく装着されるとカチッという音が聞こえます。

音声設定

MODE	ステレオ：チャンネル1からのオーディオは左イヤホン、チャンネル2からのオーディオは右イヤホンから聞こえます。ミックスモード：どちらのチャンネルも左右のイヤホンから聞こえます。ミックス間のブレンドは調節できます。
EQ	低音または高音周波数を2dBの増加で最大+6dBまで押し上げるために2バンドのシェルビングイコライザを使います。 ローブースト：100 Hz以下のブースト周波数 ハイブースト：10 kHz以上のブースト周波数 オフ：EQなし（フラット）
VLIMIT（最大音量）	Set a 値を (-3 ~ -21 dB、3 dBの増加で調整可能) に設定し、最高と思われる音量レベルを減衰させます。音量つまみを回すことは、全ての可動域で音量に影響を及ぼします。制限は単にdBの調整域を狭くします。 注： 設定が異なる場合は VLIMIT 音声を圧縮しません。
BAL MX / BAL ST（バランス）	バランス制御の動作は、ボディパックが設定されているモードによって異なります： ステレオ：左/右のバランスを調節する ミックスモード：チャンネル1とチャンネル2の間のブレンドを調整します。

ユーティリティ

コントラスト	ローとハイの間で設定を選択して、ディスプレイ画面のコントラストをカスタマイズします
LOCK PANEL	音量ノブ以外のすべてのコントロールをロックし、誤って設定を変えてしまわないようにします。 ロック: [ユーティリティ] > [ロックパネル] を選択します ロック解除: 終了ボタンを押してロック設定画面が表示されたら、オフを選択します。Enterを押して確定します。
BATTERY	電池の残量（時間：分）、温度、ステータス、サイクル数、ヘルス、および電圧を表示します。 注: SB900B電池のみに該当します
RESTORE	ボディバックを工場出荷時設定に戻します。
オートオフ	省電力モードにあるか、または電源がオンで充電器に接続されているとき、選択可能な時間数（5、30、60分）の後、自動的にボディバックをオフにします。電力をボディバックに復元するには、電源スイッチをオフにしてから再びオンにする必要があります。 注: SB900B電池は、ボディバックがオフの時に最速で充電されます。

RF設定

RADIOメニューは選択可能な GROUP および CHANNEL 設定を含んでおり、それらはレシーバを通信機と手動で同期するために使用されます。

周波数とバンドは、参照のためグループおよびチャンネル設定の下に表示されます。

ミックスモードとステレオモニタリング

ボディバックは以下のいずれかのリスニングモードで動作できます：

ステレオ（初期設定）

ステレオモードで動作するには、メニューを入力して AUDIO > MODE > STEREO を選択します。

ステレオモードでは、チャンネル1からのオーディオは左イヤホン、チャンネル2からのオーディオは右イヤホンから聞こえます。ステレオで聴くと、各チャンネルの音源間の明瞭さと分離が増強されます。



左（チャンネル1） 右（チャンネル2）

バランスの調節

左/右のバランスを調節するには、AUDIO > BAL STを選択します。▲▼ボタンを使って設定を変更してください。

ミックスモード

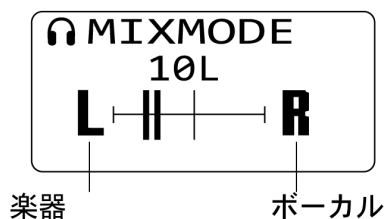
ミックスモードで動作するには、メニューを入力して AUDIO > MODE > MIXMODEを選択します。

ミックスモードでは、2つのモニタリングミックス（例えば、楽器ミックスとボーカルミックス）のブレンドを調節できます。信号は単一であり、それは各ミックスが左右の両方のイヤホンから聞こえることを意味します。

ミックスブレンドの調節

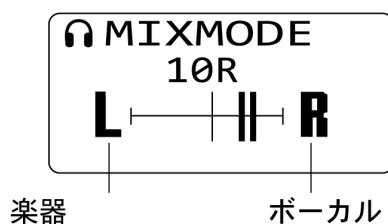
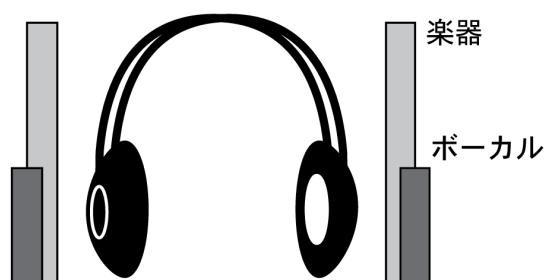
チャンネル1とチャンネル2間のブレンドを調節するには、メニューを入力して AUDIO > BAL MXを選択します。矢印ボタン（▲▼）を使用して調節します。

この例では、チャンネル1（左）が楽器ミックスで、チャンネル2（右）はボーカルミックスです：



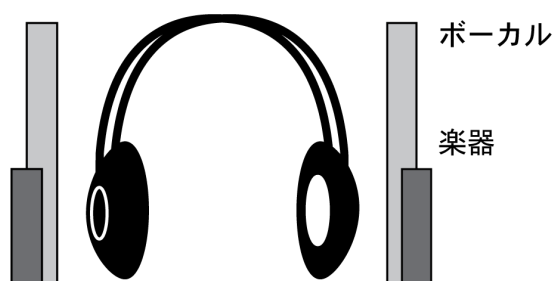
チャンネル1（楽器）をより多く聞くには
、バランスを左方向に移動します。

チャンネル1（楽器）をより多く聞くには、バランスを左方向に移動します。



チャンネル2（ボーカル）をより多く聞く
には、バランスを右方向に移動します。

チャンネル2（ボーカル）をより多く聞くには、バランスを右方向に移動します。



ホーム画面からのバランスとミックス調節

ステレオバランスや MixMode ブレンドへの迅速な調整を行うには、ホーム画面にある間に矢印ボタン (▲▼) を使用します。必要に応じて、ロック機能を使用して誤って調節されないようにします。

Shure SB900 充電式バッテリー

Shure SB900Bリチウムイオン電池はボディパックの電源として充電オプションを提供します。充電電池は、1時間で容量の50%を充電でき、3時間で完全に充電できます。

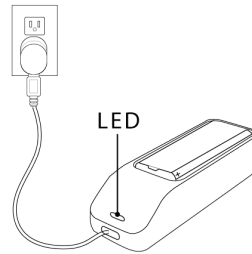
Shure充電電池の充電器には、シングル充電器とマルチベイ充電器があります。

注意：Shure充電器はShure製充電電池以外の充電には使用できません。

単一ベイ充電器

SBC-100単一ベイ充電器はコンパクトな充電ソリューションを提供します。

1. 充電器をAC電源またはUSBポートに繋がします。
2. 充電ベイに電池を挿入します。
3. 充電が完了するまで、充電状態LEDsを監視します。



充電状態LED

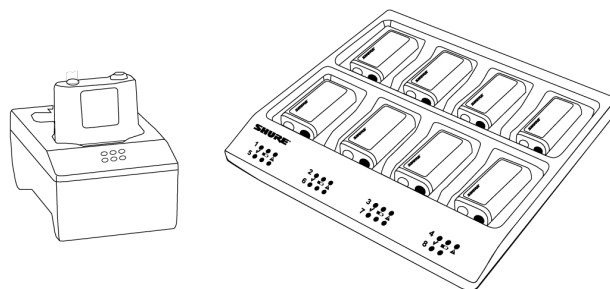
色	ステータス
赤色	充電中
緑色	充電完了
オレンジ色の点滅	エラー：接続と電池をチェックしてください
オフ	ベイに電池が入っていません

複合ベイ充電器

Shureでは、複数のモデルの複合ベイ充電器を提供しています：

- SBC200 2ベイ充電器
- SBC210 2ベイ充電器
- SBC220 2ベイネットワーク充電器
- SBC800 8ベイ充電器

SBC200およびSBC220充電器は個々の電池、またはボディパックに取り付けられた電池を充電できます。



1. 充電器AC電源に接続します。
2. 充電ベイに電池、またはボディパックを挿入します。
3. 充電が完了するまで、充電状態LEDsを監視します。

充電状態LED

色	ステータス
緑色	充電完了
赤色/緑色	充電レベル90%以上
赤色	充電中
オレンジ色の点滅	エラー：接続と電池をチェックしてください
オフ	ベイに電池が入っていません

Shure充電式電池の管理と保管に関する重要なヒント

Shure充電電池を適切に管理し保管することで高い信頼性と長い寿命を保持することができます。

- 電池とボディパックは常に室温で保管してください。
- 充電電池を長期的に保管する場合は、最大容量の約40%に充電または放電してから保管してください
- 長期保管中は、6ヶ月毎に充電電池の状態を確認して必要に応じて最大容量の40%に再充電してください

電池寿命

電池インジケーター	バッテリー残量表示3色LED	およその残り時間 (h:mm)	
		アルカリ乾電池	Shure SB900 充電式バッテリー
	緑色	5:30 ~ 4:25	6:35 ~ 5:15
	緑色	4:25 ~ 3:20	5:15 ~ 3:55
	緑色	3:20 ~ 2:10	3:55 ~ 2:40
	緑色	2:10 ~ 1:05	2:40 ~ 1:20

	オレンジ	1:05 ~ 0:30	1:20 ~ 0:35
	赤色	< 0:30	< 0:35
合計電池寿命		5:30	6:35

注：Energizer™単3形アルカリ乾電池を次の条件で使用したときの電池寿命：

- ・受信機オーディオを [EQ] = [オフ]、[V LIMIT] = [オフ] に設定
- ・ボディパックのオーディオ出力: SE112イヤホンを付けた耳内100 dB SPLでのピンクノイズ（20 Ω のインピーダンス）

パワーセーブモード：イヤホンが5分間装着されていないと、電池残量を保持するために、節電モードとなります。このモードのときには、LEDはゆっくりとオン/オフにフェードし、電池残量を表す色にて表示し続けます。

仕様

周波数特性

38 Hz ~ 15 kHz

送信到達距離

環境によって異なります

90 m（300フィート）

アクティブRF感度

(20 dB SINAD)

2.2 μ V

アクティブRFゲインコントロール

20 dB

イメージ抑圧比

>90 dB

隣接チャンネル除去

>60 dB

相互変調減衰性能

>50 dB

ブロッキング性能

>60 dB

音声出力電源

1kHz @ <1%歪み、ピーク出力、@32 Ω

80 mW（2つのチャンネルをドライブ）

出力インピーダンス

<2.5 Ω

最小負荷インピーダンス4 Ω **ヘッドホン出力**

3.5 mm (1/8")

ステレオ

ローシェルフ

2 dB

ステップサイズ

選択可能：-6～+6 dB @ 100 Hz

ハイシェルフ

2 dB

ステップサイズ

選択可能：-6～+6 dB@10 kHz

音量リミッター

3 dB

ステップサイズ

選択可能：-3～-21 dB

重量

196 g (6.6オンス) (電池込)

Dimensions

99 x 66 x 23 mm

高さ x 幅 x 奥行

電池寿命

連続使用

単3形乾電池	5.5時間
SB900B	7時間

使用温度範囲

-18°C～+63°C

オプション及び交換パーツ

Shureリチウムイオン充電電池	SB900B
単3乾電池アダプター	65A15224
ダイナミックマイクロドライバーイヤホン	SE112
ダイナミックマイクロドライバーイヤホン	SE215

同調済みバス接続端子内蔵HDイヤホン	SE315
デュアルマイクロドライブ内蔵HDイヤホン	SE425
トリプルマイクロドライブ内蔵HDイヤホン	SE535
クアドマイクロドライブ内蔵HDイヤホン	SE846
シングルラックマウントキット	RPW503
デュアルラックマウントキット	RPW504

認証

次の欧州指令の必須要件を満たします：

- 低電圧指令2006/95/EC

低電圧外部電源について、規制（EC）No.278/2009の関連要件に適合します。

次の欧州指令の必須要件を満たします：

- WEEE指令2012/19/EU（2008/34/EC改正）
- RoHS指令EU 2015/863

注：電池および電気製品の廃棄については地域のリサイクル方法に従ってください

本製品は、関連するすべての欧州指令の基本的要件を満たし、CEマークに適合しています。

Shure Incorporatedは、無線機器が指令2014/53/EUを順守していることを宣言します。EU適合宣言書の全文は以下のインターネットアドレスでご覧いただけます：<http://www.shure.com/europe/compliance>

ヨーロッパ認定代理店：

Shure Europe GmbH

ヨーロッパ、中東、アフリカ地域本部：

部門：EMEA承認

Jakob-Dieffenbacher-Str.12

75031 Eppingen, Germany

TEL：+49-7262-92 49 0

ファックス：+49-7262-92 49 11 4

Eメール：EMEAsupport@shure.de

FCC規則第15章の適合宣言（DoC）規定による承認取得。

RSS-GENに定められた要件に適合。

産業のカナダICES-003コンプライアンスレベル：CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

このデバイスには、Innovation, Science and Economic Development Canadaのライセンス免除RSS基準に適合しているライセンス免除の送信機/受信機が含まれています。操作は次の2つの条件の対象となります：

1. 装置は干渉を起こしてはならない。
2. 装置は、望まない操作を起こす干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes：

1. L'appareil ne doit pas produire de brouillage;

2. L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

- (一) 本产品符合“微功率短距离无线电发射设备目录和技术要求”的具体条款和使用场景；
- (二) 不得擅自改变使用场景或使用条件、扩大发射频率范围、加大发射功率（包括额外加装射频功率放大器），不得擅自更改发射天线；
- (三) 不得对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰，也不得提出免受有害干扰保护；
- (四) 应当承受辐射射频能量的工业、科学及医疗（ISM）应用设备的干扰或其他合法的无线电台（站）干扰；
- (五) 如对其他合法的无线电台（站）产生有害干扰时，应立即停止使用，并采取措施消除干扰后方可继续使用；
- (六) 在航空器内和依据法律法规、国家有关规定、标准划设的射电天文台、气象雷达站、卫星地球站（含测控、测距、接收、导航站）等军民用无线电台（站）、机场等的电磁环境保护区域内使用微功率设备，应当遵守电磁环境保护及相关行业主管部门的规定。